

第2回交通地盤工学に関する国内シンポジウム スケジュール

■発表要領

・発表10分，質疑5分，計15分

日程	時間	セッション名	座長	
11月17日	OPセッション 10:00～10:15 (15分)	委員長挨拶 T202国内委員会の活動内容の報告	山中光一(司会) (日本大学)	
	セッション1-1 10:15～12:00 (105分)	交通インフラにおける地盤材料(1) 7編	石川 達也 北海道大学	
	昼休み (12:00～13:00)			
	セッション1-2 13:00～14:45 (105分)	交通インフラにおける地盤材料(2) 7編	川端伸一郎 北海道科学大学	
	セッション1-3 15:00～16:00 (60分)	交通地盤構造物の挙動に及ぼす気象条件と気候変動の影響(1) 4編	中村 貴久 鉄道総合技術研究所	
	セッション1-4 16:10～17:10 (60分)	交通地盤構造物の挙動に及ぼす気象条件と気候変動の影響(2) 3編	宮本慎太郎 防衛大学校	
	セッション1-5 17:20～18:05 (45分)	交通地盤工学における持続可能性，ケーススタディ 3編	小関 裕二 大林道路株式会社	

日程	時間	セッション名	座長	
11月18日	セッション2-1 9:00～10:30 (90分)	舗装・軌道における地盤材料の安定化と補強およびジオシンセティックス 6編	高橋 茂樹 金沢工業大学	
	特別講演会 10:40～11:40 (60分)	特別講演会 (福岡市交通局)	佐藤 研一 福岡大学	
	昼休み (11:40～13:00)			
	セッション2-2 13:00～14:00 (60分)	力学的，経験的設計方法(道路，鉄道，空港，港湾施設) 4編	伊藤 尙記 鉄道総合技術研究所	
	セッション2-3 14:10～15:10 (60分)	交通インフラにおける地下センシング技術 4編	久利 良夫 阪神高速技術株式会社	
	セッション2-4 15:20～16:20 (60分)	港湾地盤工学 4編	河井 克之 近畿大学	
	16:20～	閉会	山中光一(司会) (日本大学)	

第2回交通地盤工学に関する国内シンポジウムプログラム

日時：2022年11月17日（木）～18日（金）

場所：福岡大学 中央図書館1階 多目的ホール

<https://www.fukuoka-u.ac.jp/aboutus/facilities/map.html>

参加費：3000円

■11月17日（木）

【オープニングセッション】

10:00～10:15

委員長挨拶

石川 達也

TC202国内委員会活動内容紹介

(TC202国内委員会委員長・北海道大学)

【セッション1-1 交通インフラにおける地盤材料（1）】

10:15～12:00

座長：石川 達也（北海道大学）

- | | | |
|-----|---------------------------------|------------------|
| 018 | 異なる締固め方法による細骨材の締固め特性と力学強度の比較 | 坂本 凌（宇都宮大学大学院） |
| 009 | 盛土材の細粒分含有率が礫質土の締固め密度の推定値に与える影響 | 降旗 咲乃（東京理科大学大学院） |
| 042 | 道路盛土材としての鉄鋼スラグの有用性に関する検討 | 大森 康平（神戸大学大学院） |
| 021 | 冠水により土砂が流入したバラストの力学特性 | 景山 隆弘（鉄道総合技術研究所） |
| 031 | 劣化したバラストの健全度評価方法 | 高浦 真行（鉄道総合技術研究所） |
| 035 | 機械式ランマーの機種の違いが土の乾燥密度と剛性評価に与える影響 | 川端 伸一郎（北海道科学大学） |
| 013 | 路床土を対象としたレジリエントモデュラスと各試験結果の関係 | 荒木 大空（日本大学大学院） |

昼休み（12:00～13:00）

【セッション1-2 交通インフラにおける地盤材料（2）】

13:00～14:45

座長：川端伸一郎（北海道科学大学）

- | | | |
|-----|---|----------------|
| 036 | 繰返しねじりせん断試験におけるアスファルト混合物の性状評価に関する検討 | 近藤 峻太（神戸大学大学院） |
| 005 | プレミックス方式により作製した石炭灰・製鋼スラグ混合破砕材のアスファルト混合材料への適用性 | 池田 茄生（福岡大学大学院） |
| 043 | ブロック系舗装の目地砂に用いる砂と樹脂系固化砂のせん断特性 | 山中 光一（日本大学） |
| 017 | 竹チップ舗装の大規模施工 | 古賀 千佳嗣（福岡大学） |
| 006 | 再生石膏粉を用いた再生路盤材の膨張特性 | 藤川 拓朗（福岡大学） |
| 001 | 断熱工法による既設アスファルト舗装の凍上対策に関する一検討 | 上野 千草（寒地土木研究所） |
| 002 | 寒冷地におけるガラス発泡軽量材の舗装材料としての適用性に関する検討 | 松田 圭大（北海道科学大学） |

【セッション1-3 交通地盤構造物の挙動に及ぼす気象条件と気候変動の影響（1）】**15:00～16:00****座長：中村 貴久（鉄道総合技術研究所）**

- | | | |
|-----|---|---------------------------------|
| 037 | 雨水流出抑制効果とヒートアイランド現象緩和効果を有する舗装の開発（その1）
構造と施工方法 | 藤井 秀夫（大林道路） |
| 015 | 雨水流出抑制効果とヒートアイランド現象緩和効果を有する舗装の開発（その2）
透水性舗装の貯水効果，蒸発量，表面温度 | 長野 龍平
（大林組技術研究所自然環境技術研究部） |
| 022 | 融雪期の高速道路法面における間隙水圧及び積雪深の計測とその留意点 | 佐藤 泰地（北海道大学大学院） |
| 008 | Development of a new Thermo-Hydro-Mechanical coupling simulation for prediction of
resilient modulus of asphalt pavement in cold | SI JUNLING（Hokkaido University） |

【セッション1-4 交通地盤構造物の挙動に及ぼす気象条件と気候変動の影響（2）】**16:10～17:10****座長：宮本慎太郎（防衛大学校）**

- | | | |
|-----|---|--------------------------------|
| 039 | Effect of Freeze-thaw Action on Resilient Modulus of Subgrade Soil under Different Moisture
Conditions | REN DAOJU（Hokkaido University） |
| 028 | 一体橋梁の桁部温度伸縮に伴う主働側繰返し水平載荷を受ける橋台背面地盤の土圧増加挙動に関
するアルミ棒積層体模型実験 | 瀬賀 達夫（中央大学大学院） |
| 029 | 再供用に向けた洗掘後直接基礎の活荷重作用時支持力破壊確率のベイズ推定 | 佐々木 優奈（中央大学大学院） |

【セッション1-5 交通地盤工学における持続可能性，ケーススタディ】**17:20～18:05****座長：小関 裕二（大林道路株式会社）**

- | | | |
|-----|--|-------------------------------|
| 024 | CO2固定に活用したばいじんの路盤材適用性について一炭酸化による締固め性への影響と繰り返
し荷重下の粒子破碎耐性評価一 | 横井 亨朱（早稲田大学大学院） |
| 025 | 透明シリコン充填材によるグラウンドアンカー頭部の点検高度化 | 菅 浩亮
（中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京） |
| 003 | 降雨地盤の地域特性を考慮した広域斜面災害リスク評価指標の提案 | 小野 廉（北海道大学大学院） |

■11月18日（金）

【セッション2-1 舗装・軌道における地盤材料の安定化と補強およびジオシンセティックス】

9:00～10:30

座長：高橋 茂樹（金沢工業大学）

- | | | |
|-----|-------------------------------------|-------------------|
| 026 | 路面補強工法の開発(陥没抑制効果の検討) | 大野 敦弘（ジオ・サーチ株式会社） |
| 007 | ジオテキスタイルによる路盤補強効果に及ぼす地盤材料の影響 | 秋光 萌生（福岡大学大学院） |
| 020 | ジオセル補強土を用いた災害時道路復旧技術に関する室内模型実験 | 宮本 慎太郎（防衛大学校） |
| 019 | 実物大載荷試験による新幹線用既設線省力化軌道の変形特性の評価 | 高橋 成汰（鉄道総合技術研究所） |
| 023 | 既設線省力化軌道用路盤改良工法の試験施工 | 伊藤 孝記（鉄道総合技術研究所） |
| 030 | 低強度安定処理工法による劣化バラストの沈下抑制効果に関する現地試験施工 | 中村 貴久（鉄道総合技術研究所） |

【特別セッション】

10:40～11:40

福岡市地下鉄七隈線延伸事業について

福岡市交通局

昼休み（11:40～13:00）

【セッション2-2 力学的、経験的設計方法(道路、鉄道、空港、港湾施設)】

13:00～14:00

座長：伊藤 孝記（鉄道総合技術研究所）

- | | | |
|-----|---------------------------------------|----------------------------|
| 034 | 動的載荷によるバラスト軌道の道床横抵抗力評価に関する模型実験 | 多田 光二（横浜国立大学） |
| 038 | アスファルト舗装の粘弾性的な引張応力および散逸エネルギーに関する解析的研究 | 戸田 圭彦
（JIPテクノサイエンス株式会社） |
| 033 | 不飽和浸透解析における降雨時排水パイプ有効範囲の検討 | 河井 克之（近畿大学） |
| 027 | 施工精度がスパイラル杭の引抜き抵抗特性に及ぼす影響に関する実験的研究 | 木梨 優太（中央大学大学院） |

【セッション2-3 交通インフラにおける地下センシング技術】

14:10～15:10

座長：久利 良夫（阪神高速技術株式会社）

- | | | |
|-----|------------------------------|--------------------|
| 004 | 浚渫土砂処分場の受入容量拡大方策の考え方と効果の評価手法 | 永谷 英基（鹿島建設株式会社） |
| 011 | 分布型光ファイバ計測技術を用いた舗装構造の評価 | 那須 郁香（鹿島建設株式会社） |
| 010 | 地中レーダを用いた路盤内含水比測定に向けた基礎的検討 | 岡崎 紅（福岡大学大学院） |
| 041 | 振動計測による省力化軌道直下の空洞探査に関する基礎的検討 | 池本 宏文（東日本旅客鉄道株式会社） |

【セッション2-4 港湾地盤工学】

15:20～16:20

座長：河井 克之（近畿大学）

- | | | |
|-----|--------------------------------------|-----------------|
| 012 | 浚渫土砂処分場の受入容量拡大方策の考え方と効果の評価手法 | 片桐 雅明（株式会社日建設計） |
| 040 | 強度の空間的ばらつきを考慮した浸透固化処理地盤の地震時における信頼性解析 | 笠間 清伸（九州大学大学院） |

014 粘性土地盤表層に設けた改良体の直径が改良効果へ及ぼす影響

足立 大樹（東京理科大学大学院）

016 杭で補強した防波堤の抵抗に及ぼす背後地盤洗掘の影響

一瀬 健太郎（東京理科大学大学院）

【閉会】

16:20～